

Discover the Evolution of Lymphedema Surgery ：リンパ外科の新時代

概要

リンパ浮腫の外科的治療の現場では、リンパ管静脈吻合術（LVA）、リンパ節移植術（VLNT）、リンパ管移植、腹腔内組織移植などの手術が登場している。これらの手術手技により治療オプションは拡大しているが、それぞれの手術の効果や利点を最大限に活かすための方法論改善が必要である。本研究会では、新たな解剖学的知見やデバイス、イメージング技術の導入により、LVAや他の手術モダリティがどのように洗練されたのか、これらの進歩が治療成績の向上につながったのか、外科的治療モダリティの方法論の変革がどのようなベネフィットをもたらしたのかについてアウトカムベースのアプローチにより検証し、外科的治療の将来に向けた可能性を探求する。

Session 1 Raising the standard of LVA

LVAは低侵襲で正しく行えば一定の効果が得られる外科的治療であるが、病態の違いや線維化の程度などで治療効果には一定の限界がある。一方、リンパ系に関する新たな知見や種々のデバイス・イメージング技術により手技的・戦略的な発展もある。これらの知識やデバイスの進歩は成績向上に貢献しているのだろうか？アウトカムへの貢献について議論する。

Session 2 Methodological evolution

どの治療法も限界があるため、これまで方法論は変革し洗練されてきた。例えばLVAのday surgeryや予防的LVAなどの取り組み、flap surgeryによるリンパ浮腫予防・治療、あるいはLVAやVLNTを始めとする複数の外科的modalityの組み合わせなど。これらによって実際どのくらいの恩恵を得られているのか、また今後どのような方法論がありうるのかを議論する。

プログラム

14:15~14:20 開会の辞

大西 文夫 (埼玉医科大学総合医療センター 形成外科・美容外科)

14:20~17:10

Session 1 Raising the standard of LVA

司会：北山 晋也 (横浜市立大学 医学部 形成外科)

LY1-1 機能的リンパ解剖を知ればLVAは効いてくる！

岡山大学学術研究院 むくみを科学する先進リンパ学講座/岡山大学病院 形成外科

品岡 玲

LY1-2 LVAの適応とLymphatic wireの活用

千葉大学医学部形成外科

秋田 新介

LY1-3 Lymphatic wire; Current Situation and Future Prospects

へつぎ病院 リンパ管外科・再建外科

濱田 裕一

LY1-4 LVAにおける高周波・超高周波超音波機器の応用

亀田総合病院/亀田京橋クリニック リンパ浮腫センター

林 明辰

LY1-5 リンパ外科における光超音波イメージングの応用

慶應義塾大学 医学部 形成外科

鈴木 悠史

LY1-6 MRリンパ管造影はLVAの術前検査として有用か？

静岡県立静岡がんセンター 再建・形成外科/伊那中央病院 形成外科・美容外科

安永 能周

Session 2 Methodological evolution

司会：塗 隆志 (大阪医科薬科大学 形成外科)

LY2-1 日帰り局所麻酔下でできるリンパ外科治療

大阪あべのリンパ浮腫クリニック

三宅ヨシカズ

LY2-2 1期的リンパ管吻合の取り組み

小牧市民病院 形成外科

堀 直博

LY2-3 皮弁移行による鼠径・骨盤内リンパ節郭清術後の下肢リンパ浮腫増悪の
軽減効果についての検討

北海道大学 大学院医学研究院 形成外科学教室

前田 拓

LY2-4 重症リンパ浮腫を外科的に治療する

広島大学 形成外科・リンパ浮腫センター

吉田 周平

LY2-5 Combined surgery for severe lymphedema : 上頸部リンパ節移植と mini-debulking
procedure

埼玉医科大学総合医療センター 形成外科・美容外科

大西 文夫

17:10~17:15 閉会の辞

大西 文夫 (埼玉医科大学総合医療センター 形成外科・美容外科)